



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月8日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社イチケン  
コード番号 1847 URL <http://www.ichiken.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 博之  
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 加藤 政信 TEL 03-5931-5642  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日  
配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の業績 (2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	72,494	9.8	3,085	41.5	3,028	40.7	2,196	51.8
2023年3月期第3四半期	66,032	10.3	2,181	△41.0	2,151	△41.5	1,447	△45.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	302.62	301.54
2023年3月期第3四半期	199.47	198.70

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	56,463	29,146	51.6
2023年3月期	55,714	27,531	49.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 29,123百万円 2023年3月期 27,508百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	40.00	—	60.00	100.00
2024年3月期	—	45.00	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	65.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	4.5	3,500	31.2	3,400	31.5	2,500	46.4	344.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	7,284,400株	2023年3月期	7,284,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	25,131株	2023年3月期	24,991株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	7,259,333株	2023年3月期3Q	7,257,598株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
3. 受注高・売上高・次期繰越高の状況 .....	7
(1) 受注高 .....	7
(2) 売上高 .....	7
(3) 次期繰越高 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動の正常化を背景に緩やかに回復しているものの、世界的な金融引締め等が続くなか、海外景気の下振れによる景気の下押しリスクや、物価上昇、金融資本市場の変動等による影響など、依然として不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、政府建設投資は堅調に推移しており、民間設備投資については、個人消費やインバウンド需要が堅調に推移したことなどから持ち直しの動きがみられるものの、2024年1月1日に発生した能登半島地震に伴う建設資機材の需給の逼迫等の懸念や、慢性的な労働力不足や資材価格の高騰による建設コストの増加など、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社は、従前から培ってきたコア事業である「商業施設」建築のノウハウや企画・提案力を生かし、店舗等の新築・内装・リニューアル工事の建設需要に対して積極的な受注活動を行い、マンション、物流施設、医療・福祉施設等、幅広い民間事業者の建設需要にも取り組んでまいりました。

また、2024年4月から適用される時間外労働の上限規制への対応も喫緊の課題となっており、作業所をはじめ、営業やバックオフィスでの生産性を高めるため、デジタル技術を活用した業務変革や新しい働き方に向けた環境整備を継続しております。

この結果、当第3四半期累計期間の経営成績につきましては、売上高は724億9千4百万円（前年同期比9.8%増）となりました。

損益につきましては、利益率の改善などにより売上総利益が増加したことから、営業利益は30億8千5百万円（前年同期比41.5%増）、経常利益は30億2千8百万円（前年同期比40.7%増）、四半期純利益は21億9千6百万円（前年同期比51.8%増）となりました。

セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

#### (建設事業)

受注高は770億1千4百万円（前年同期比48.0%増）となりました。完成工事高は694億4千4百万円（前年同期比5.7%増）、次期への繰越工事高は840億9千4百万円（前年同期比19.3%増）となりました。そして、セグメント利益は37億9千7百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

#### (不動産事業)

不動産事業売上高は30億5千万円（前年同期は3億1千9百万円）、セグメント利益は6億8千4百万円（前年同期は1億2千7百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間における財政状態は、資産合計が前事業年度に比べ7億4千8百万円増加し、564億6千3百万円となりました。

主な要因は、流動資産では現金預金が39億7千6百万円、販売用不動産が21億8千1百万円減少した一方、受取手形・完成工事未収入金等が25億1千9百万円、電子記録債権が19億8千7百万円、仕掛販売用不動産が20億8千3百万円、その他が6億5千2百万円増加したため、10億3千2百万円増加の473億9千3百万円となりました。

固定資産では投資その他の資産（その他）が2億1千2百万円減少したことなどにより、2億8千3百万円減少の90億7千万円となりました。

負債合計は前事業年度に比べ8億6千6百万円減少し、273億1千7百万円となりました。

主な要因は、流動負債では電子記録債務が12億4千1百万円、未成工事受入金が6億4千1百万円増加した一方、支払手形・工事未払金が21億1千2百万円、工事損失引当金が2億4百万円、賞与引当金が2億9千8百万円減少したため、7億7千2百万円減少の214億7千6百万円となりました。

固定負債では長期借入金が1億3千4百万円減少したことなどにより、9千3百万円減少の58億4千1百万円となりました。

純資産合計は前事業年度に比べ16億1千5百万円増加し、291億4千6百万円となりました。

主な要因は、株主資本では期末配当及び中間配当を行ったことにより、7億6千2百万円減少しましたが、四半期純利益を21億9千6百万円獲得したため、利益剰余金が14億3千4百万円の増加となりました。

この結果、自己資本比率は51.6%（前事業年度49.4%）となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月31日付にて「業績予想及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」を公表しております。2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年10月31日付公表数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	11,653	7,676
受取手形・完成工事未収入金等	30,902	33,421
電子記録債権	169	2,157
販売用不動産	2,181	—
仕掛販売用不動産	—	2,083
未成工事支出金	873	821
その他	583	1,236
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	46,360	47,393
固定資産		
有形固定資産	5,846	5,764
無形固定資産	109	119
投資その他の資産		
その他	3,398	3,185
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	3,397	3,185
固定資産合計	9,353	9,070
資産合計	55,714	56,463

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	10,859	8,747
電子記録債務	6,347	7,589
短期借入金	1,605	1,473
未払法人税等	56	222
未成工事受入金	1,810	2,451
完成工事補償引当金	185	157
工事損失引当金	276	72
賞与引当金	407	108
その他	699	654
流動負債合計	22,248	21,476
固定負債		
長期借入金	4,153	4,019
退職給付引当金	1,564	1,613
その他	217	209
固定負債合計	5,935	5,841
負債合計	28,183	27,317
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,329	4,329
資本剰余金	214	214
利益剰余金	22,631	24,065
自己株式	△27	△27
株主資本合計	27,148	28,582
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	360	541
評価・換算差額等合計	360	541
新株予約権	22	22
純資産合計	27,531	29,146
負債純資産合計	55,714	56,463

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	66,032	72,494
売上原価	61,805	67,204
売上総利益	4,226	5,290
販売費及び一般管理費	2,045	2,204
営業利益	2,181	3,085
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	27	31
還付加算金	—	0
貸倒引当金戻入額	1	—
その他	6	9
営業外収益合計	35	41
営業外費用		
支払利息	56	69
支払手数料	7	7
その他	0	22
営業外費用合計	64	98
経常利益	2,151	3,028
特別利益		
固定資産売却益	—	47
特別利益合計	—	47
特別損失		
固定資産除却損	1	1
固定資産売却損	—	2
特別損失合計	1	3
税引前四半期純利益	2,150	3,072
法人税、住民税及び事業税	494	477
法人税等調整額	209	398
法人税等合計	703	875
四半期純利益	1,447	2,196

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。



3. 受注高・売上高・次期繰越高の状況

(1) 受注高

(単位：百万円)

項 目			前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		(参考) 前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建 設 事 業	建 築	官公庁	7	0.0%	320	0.4%	995	1.2%
		民間	51,877	99.7	76,655	99.5	78,867	98.6
		計	51,884	99.7	76,975	99.9	79,862	99.8
	土 木	官公庁	—	—	—	—	—	—
		民間	139	0.3	38	0.1	139	0.2
	計	139	0.3	38	0.1	139	0.2	
業 計	官公庁	7	0.0	320	0.4	995	1.2	
	民間	52,017	100.0	76,694	99.6	79,007	98.8	
	計	52,024	100.0	77,014	100.0	80,002	100.0	

(2) 売上高

(単位：百万円)

項 目			前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		(参考) 前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建 設 事 業	建 築	官公庁	52	0.1%	949	1.3%	65	0.1%
		民間	65,548	99.2	68,491	94.5	87,452	99.3
		計	65,601	99.3	69,440	95.8	87,518	99.4
	土 木	官公庁	—	—	—	—	—	—
		民間	111	0.2	4	0.0	127	0.1
	計	111	0.2	4	0.0	127	0.1	
業 計	官公庁	52	0.1	949	1.3	65	0.1	
	民間	65,660	99.4	68,495	94.5	87,580	99.4	
	計	65,712	99.5	69,444	95.8	87,646	99.5	
不動産事業			319	0.5	3,050	4.2	412	0.5
合 計			66,032	100.0	72,494	100.0	88,059	100.0

(3) 次期繰越高

(単位：百万円)

項 目			前第3四半期会計期間 (2022年12月31日)		当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)		(参考) 前事業年度 (2023年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建 設 事 業	建 築	官公庁	5	0.0%	351	0.4%	980	1.3%
		民間	70,447	100.0	83,697	99.5	75,532	98.7
		計	70,452	100.0	84,048	99.9	76,513	100.0
	土 木	官公庁	—	—	—	—	—	—
		民間	27	0.0	45	0.1	11	0.0
	計	27	0.0	45	0.1	11	0.0	
業 計	官公庁	5	0.0	351	0.4	980	1.3	
	民間	70,475	100.0	83,743	99.6	75,544	98.7	
	計	70,480	100.0	84,094	100.0	76,525	100.0	